

インクジェット用 手作りカレンダーキット(卓上)

カレンダーキットの作り方

① デザインする

サンワサプライのペーパーミュージアムから、カレンダーのデザイン付きワードテンプレートがダウンロードできます。または、対応ソフトでデザインします。

PAPER MUSEUM
<https://paperm.jp/>
 素材やWord用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報はこちらから

カレンダーキットのワードテンプレートコーナーに直接go!
https://paperm.jp/sozai/002_1/

② 印刷する

<背面給紙>
 背面給紙のできるプリンターでは、背面給紙を選択してください。

表面を上にしてセットする。

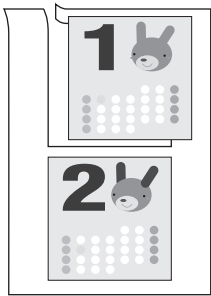
※光沢のある面が表面で印刷面です。上下余白は均等なので、どちらから挿入しても大丈夫です。

<前面給紙>
 前面給紙プリンターでは、裏面を上にして用紙をセットしてください。

裏面を上にしてセットする。

カセット

③ ミシン目で切り離す

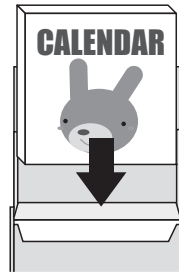


※切り離しやすいよう、用紙に型がついています。

④ カレンダーを順に重ねる



⑤ ケースに入れてできあがり!



※インクジェット専用のコーティングがしてあるので、ペンや鉛筆で書き込みしにくいことがあります。

印刷について

- 1) 対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ JP-CALSET25N」または「JP-CALSET25」を選んでください。もしない場合は、各ソフトの取扱説明書に従って用紙を新たに登録してください。
 ※特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記WEBサイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレート」コーナー、またはhttps://paperm.jp/sozai/002_1/ をご覧ください。
- 2) 印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください。
 なお、プリンターの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じることがあります。その際は、プリンター内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がズレても良いよう、用紙の端ギリギリのデザインをされないことをおすすめします)
- 3) 印刷の直前に用紙を袋から出してください。プリンターにセットする前に用紙をよくさばいてください。
- 4) この用紙には裏表があります。光沢のある面が表面で印刷面です。印刷面がプリンターのノズル部分にくるように用紙をセットしてください。給紙ガイドは必ずA4サイズにしっかりあわせてください。A4サイズにあっていないと給紙がうまくいかず、紙づまりや印字スレのもとになります。
- 5) この用紙は、1枚1枚補給してください。手差し給紙ができる機種では、手差しで印刷してください。
- 6) 使用するプリンターの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
- 7) 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンター各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度を調整してください。

用紙設定・モード設定(例)

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。
 ※顔料系インクを使用した場合、黒など濃度の高い色のベタ部分で油状の光沢感が出る場合があります。また、印刷直後に印刷した部分(特に黒など色の濃い部分)をさわると、印刷内容がこすれたりはがれたりする恐れがあります。十分に乾燥させてください。機種によっては印字部分の光沢感が若干損なわれることがあります。
 ※フォトブラックインクとマットブラックインクの切替えができる機種は、フォトブラックインクを使用してください。マットブラックインクは使用できません。

プリンター	用紙設定	印刷モード
エプソン	EPSON写真用紙	きれい
キャノン	写真用紙 光沢	きれい
HP	プレミアムフォト用紙	高画質
ブラザー	写真光沢紙	きれい

使用上の注意

- 機種により、またモノクロ印刷・カラー印刷により上下余白の印刷範囲が異なるため、最終行まで印刷できない場合があります。ご確認ください。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 用紙がカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が液状にならないように注意してください。
- 万年筆や水性ペンで書くことにはご注意ください。ご確認の上で使用ください。
- コピー機、レーザープリンター、ドットプリンター、熱転写プリンターなどインクジェットプリンター以外では、使用できません。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンターの種類、プリンターの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要だけ取出し、開封後はなるべく早くにお使いください。
- 印刷した用紙を口に入れたり、印刷面をなめたりしないでください。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。
 ※本製品は光や保管条件によって変色・退色いたしますが、この点についてのお取替えその他の補償はご容赦ください。
 ※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
 ※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光などを避けて保管してください。
- 開め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。